平成30年 2月16日 開会

平成30年 2月16日 閉会

平成30年第1回鮫川村議会会議録

東白川郡鮫川村議会

平成30年第1回鮫川村議会臨時会会議録目次

第1号 (2月16日)

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	1
欠席議員	1
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	2
職務のため出席した者の職氏名	2
開会の宣告	3
開議の宣告	3
議事日程の報告	3
諸般の報告	3
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
報告第1号の上程、説明、質疑	4
議案第1号の上程、説明、質疑、採決	6
議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	9
議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決	11
閉会の宣告	14
署名議員	15

第 1 回 臨 時 村 議 会

(第 1 号)

平成30年第1回鮫川村議会臨時会

議事日程(第1号)

平成30年2月16日(金曜日)午後2時開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 報告第1号 専決処分の報告について
工事請負契約の変更(鍬木田配水池施設整備工事)
報告内容の説明・質疑
- 日程第 4 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて
(平成29年度鮫川村一般会計補正予算(第6号))
提案理由の説明・質疑・採決
- 日程第 5 議案第2号 平成29年度鮫川村一般会計補正予算(第7号)
提案理由の説明・質疑・討論・採決
- 日程第 6 議案第3号 工事請負契約の変更について
(村道新宿古殿線山口工区舗装補修工事)
提案理由の説明・質疑・討論・採決

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員(9名)

1番	遠藤 貴人 君	2番	堀川 照夫 君
3番	北条 利雄 君	5番	関根 英也 君
7番	前田 雅秀 君	8番	関根 政雄 君
9番	前田 武久 君	10番	宗田 雅之 君
11番	星 一彌 君		

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村長	大樂勝弘君	副村長	白坂利幸君
教育長	奥貫洋君	総務課長	石井哲君
住民福祉課長	鈴木重正君	農林商工 課兼任農業 委員局長	村山義美君
地域整備課長	渡邊敬君	教育課長	鈴木守弘君

職務のため出席した者の職氏名

議事局長	斉藤利己	書記	矢吹かおり
------	------	----	-------

◎開会の宣告

○議長（星 一彌君） ただいまの出席議員は9人です。定足数に達していますので、ただいまから平成30年第1回鮫川村議会臨時会を開会します。

（午後 2時00分）

◎開議の宣告

○議長（星 一彌君） これから本日の会議を開きます。

なお、報道機関及び職員に写真の撮影を許可しておりますので、ご了承願います。

◎議事日程の報告

○議長（星 一彌君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎諸般の報告

○議長（星 一彌君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

初めに、閉会中の議員の辞職許可報告を行います。

6番、京條英征議員から、平成30年2月15日をもって辞職したい旨の辞職届が2月4日に提出され、2月14日に受理し、同日付で許可をいたしました。

その他の諸般の報告を事務局長にさせます。

事務局長、斉藤利己君。

事務局長。

○議会事務局長（斉藤利己） 引き続き、諸般の報告をいたします。

報告第1号1件及び議案第1号から議案第3号までの3議案が村長より提出され、本日、議長において受理しました。

本議会に、村長、教育委員会教育長及び農業委員会事務局長に出席を求めました。

村監査委員より、例月出納検査結果の報告がありましたので、その写しを配付してあります。

次に、議員派遣、出張関係であります。

初めに、議員派遣であります。2月1日、福島県町村議会議長会、町村議会議員研修会のため、議員9名を郡山市に派遣いたしました。

次に、出張関係であります。12月18日、19日、平成29年鮫川村議会議員OB会総会のため、議長が茨城県北茨城市に、12月26日、第4回東白川地方町村議会議長会定例会のため、議長が棚倉町に、1月9日、年始挨拶訪問のため、議長及び副議長が棚倉町に、1月10日、年始知事懇談会のため、議長が福島市に、2月7日、白河広域圏市町村行政懇談会のため、議長が白河市にそれぞれ出張いたしました。

以上であります。

○議長（星 一彌君） これで諸般の報告は終わります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（星 一彌君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、鮫川村議会会議規則第120条の規定によって、

7番 前 田 雅 秀 君及び

8番 関 根 政 雄 君

を指名します。

◎会期の決定

○議長（星 一彌君） 日程2、会期の決定の件についてを議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は本日1日間としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

◎報告第1号の上程、説明、質疑

○議長（星 一彌君） 日程第3、報告第1号 専決処分の報告について（工事請負契約変更（鍬木田配水池施設整備工事））を議題といたします。

事務局長に議案の朗読をさせます。

事務局長、斉藤利己君。

事務局長。

〔議会事務局長朗読〕

○議長（星 一彌君） 本件について、報告を求めます。

村長、大樂勝弘君。

村長。

〔村長 大樂勝弘君 登壇〕

○村長（大樂勝弘君） それでは、ご説明を申し上げます。

報告第1号 専決処分の報告については、議案書の1ページをお開きください。

この報告は、地方自治法第180条第1項の規定に基づく村長の専決処分事項に指定されている事項につき専決処分をいたし、ご報告するものであります。

内容は、鉾木田配水池施設整備工事について、請負契約金額の変更があったものの、簡易な事項であるため議会の委員による専決処分を行ったものであります。

以上で報告第1号の説明を終わります。

○議長（星 一彌君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

前田武久君。

○9番（前田武久君） この鉾木田配水池ですが、前にも我々議会のほうで調査等行ってまいりましたが、間もなく完成、供用開始になると思うんですが、その今回の報告の内容、追加の内容と、それから進捗率と完成、工期内の完成できるのかどうか、その辺お聞きしたい。

○議長（星 一彌君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） 今回の増額であります。合わせまして265万200円です。一つとして、配水池本体の雨水の浸透対策として、あの配水池全体を防水塗装施工を契約になかったものですから防水塗装を施工したほうが良いという判断のもと、汚れが目立たない、そして雨水がもしかして貯水槽に浸透してはということで計画をさせていただきました。直行で116万560円の増額になります。

それでもう一つが、二本田の配水池になります。この二本田の配水池は真坂の付近です。二本田です。この電動弁室に結露対策のための排水管の布設であります。これは28万6,000円ほどの増額でありました。そういったことで236万5,000円を増額させていただきたいと思っております。

○議長（星 一彌君） ほかに質疑ありませんか。

9番、前田君。

○9番（前田武久君） 見通し、進捗率と見通し。

○議長（星 一彌君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） 今、答弁漏れいたしまして申しわけございません。まず今月いっぱいには全ての工事が完了します。2月5日で終わったそうです。そういうことです。

○議長（星 一彌君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） これで質疑を終わります。

以上で報告第1号の報告を終わります。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、採決

○議長（星 一彌君） 日程第4、議案第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成29年度鮫川村一般会計補正予算（第6号））を議題といたします。

事務局長に議案の朗読をさせます。

事務局長、斉藤利己君。

事務局長。

〔議会事務局長朗読〕

○議長（星 一彌君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

村長、大樂勝弘君。

村長。

〔村長 大樂勝弘君 登壇〕

○村長（大樂勝弘君） それでは、議案第1号 専決処分の承認を求めることについての平成29年度鮫川村一般会計補正予算（第6号）についてのご説明を申し上げます。

議案書の3ページから7ページ、平成29年度の一般会計補正予算別補正の予算事項別明細書の1ページをお開き願います。

事項別明細書は1ページですが、議案書の7ページ、第2表、地方債補正もあわせてごらんいただきたいと思います。

本案は平成29年10月の台風21号による災害に対する復旧工事に要する予算について、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、平成30年1月18日に専決処分をしたため、同法第3項の規定により処分の承認を求めるものであります。

事項別明細書1ページをお開き願います。

補正前の予算額34億5,000万5,000円に対しまして、今回810万9,000円を増額し、補正後の

予算総額を34億5,811万4,000円とするものであります。

2ページをお開きください。

歳入です。

13款国庫支出金、1項国庫負担金、3目災害復旧費国庫負担金、1節公共土木施設災害復旧事業費負担金230万8,000円は、昨年10月22日、23日の台風21号による災害に対する国庫の負担金であります。

14款の県支出金、2項県補助金、9目の農林水産業施設災害復旧費の県補助金、1節農地等災害復旧事業費補助金452万5,000円は、同じく台風21号による災害に対する県の補助金であります。

20款1項村債、3目の災害復旧事業債、1節公共土木施設災害復旧事業債120万は、公共土木施設災害復旧事業に対し、財源に国庫支出金のほか災害復旧事業債120万を充てるものであります。

議案書7ページ、第2表、地方債補正についてもあわせてごらんいただきたいと思います。歳出です。3ページです。

11款災害復旧費、1項公共土木施設災害復旧費、1目の現年度土木施設災害復旧費、15節工事請負費400万円は、台風21号による西山宇岩野草地内の道路1路線の路肩の崩壊に対する災害復旧工事費であります。

同じく、2項農林水産業施設災害復旧費、1目現年度農業施設災害復旧費、15節工事請負費565万円は、同じ台風の21号による農地債等災害復旧工事で、農地が3カ所、農業用施設5カ所のうち農地については全箇所、施設については水路3カ所分について平成29年度に実施するものであります。残りの道路と水路、それぞれ合わせて道路が1カ所、水路が1カ所です。については30年度において実施する予定であります。道路が西の沢で水路が田中になります。西山です。

13款1項1目予備費、これらの事業に対しまして一般財源についての予備費から154万1,000円を充てるものであります。

以上で、議案第1号の説明とさせていただきます。ご承認賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（星 一彌君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

3番、北條利雄君。

○3番（北條利雄君） 議案第1号の専決処分の承認を求めることについて、今、村長から説明あったことについては了解したのですが、ちょっと大したことではないんだと思うんですけども、議案の要旨説明の中にちょっと見ていただきたいんですが、1ページの議案第1号の説明の中に、専決処分の承認を求めることが、この議会を招集する暇がないためという、その言葉遣い、暇がないからやらないのかという話なので、簡単なことではあるけれども時間の確保ができないとかというその文言、ここはやはりきちんと注意を払って、幾ら説明でやろうとも、ただそういうことだと思うので、ちょっと注意をしながら質疑いたします。回答をお願いします。

○議長（星 一彌君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） この議会を招集するいとまがないということではありますが、このいとまという字は、私のほうではカットしたんだけど、それでは総務課長のほうより説明をいたさせます。

○議長（星 一彌君） 総務課長。

○総務課長（石井 哲君） 私のほうから説明させていただきます。

通常、この議会を招集するいとまがないためというのは、専決処分する際に通常使う言葉でありまして、他の議会においてもこれは使っております。要は暇とかということではなくて、招集する時間がないためというふうに捉えていただければいいと思うんですが、いとまがないためというふうな使い方をしておるというふうには私は理解しております。

○議長（星 一彌君） 3番、北條君。

○3番（北條利雄君） いとまとも読むし、暇とも読むと。暇がない。いとま、結局意味は同じだと思うんですが、この部分はどうも私にとってはちょっと違和感がありますので、これからこの言葉の使い方、もう少し緩やかに納得できるような言葉に変えていただければと思います。

以上です。

○議長（星 一彌君） 総務課長。

○総務課長（石井 哲君） はい。了解いたしました。

○議長（星 一彌君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） これで質疑は終わります。

専決処分の議案でありますので、討論を省略いたします。

これから議案第1号 専決処分の承認を求めることについてを簡易採決により採決いたします。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり承認されました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（星 一彌君） 日程第5、議案第2号 平成29年度鮫川村一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

事務局長に議案の朗読をさせます。

事務局長、斉藤利己君。

事務局長。

〔議会事務局長朗読〕

○議長（星 一彌君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

村長、大樂勝弘君。

村長。

〔村長 大樂勝弘君 登壇〕

○村長（大樂勝弘君） それでは、議案第2号 平成29年度の鮫川村一般会計補正予算（第7号）についてのご説明を申し上げます。

議案書の8ページから10ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書の5ページをお開きください。

補正前の予算額34億5,811万4,000円に対しまして、今回210万円を増額し、補正後の予算総額34億6,021万4,000円とするものであります。

歳入であります。6ページをお開きください。

16款1項寄附金に2目1節教育費寄附金10万円は、今回、棚倉町の坂本善一様から閉校する青生野小学校と鮫川小学校へ寄附された寄附金であります。

17款繰入金、2項基金繰入金、5目1節公有施設整備基金繰入金200万円の増額は、村民保養施設改修事業に公有施設整備基金を充てるためのものであります。

次に、歳出です。

事項別明細書の7ページをお開き願います。7ページです。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、11節需用費61万6,000円の増額は、さざり荘の外気処理コイルユニットが凍結により破損したため修繕するものであります。

同じく、13節委託料250万円の増額は、村民保養施設増築工事設計業務を委託するものであります。かねてから高齢者団体等からの要望がありました貸し切りで使用できる大広間を確保するため、工事設計業務の委託料であります。

同じく、2目老人福祉費、11節需用費20万4,000円は、高齢者総合福祉センターひだまり荘の火災通報装置にふぐあいが生じているため、火災通報装置本体の交換を行うものであります。

10款教育費、1項教育総務費、2項事務局費の5万円の財源の内訳の変更は、青生野小学校閉校の記念事業に要する経費の一部に坂本善一様の意向により寄附金を充てるものであります。

同じく、2項小学校費、1目学校管理費、18節備品購入費については、同じく坂本様からの寄付金を充てさせていただき、鮫川小学校から要望されていたテレビ台2台を購入するものであります。

13款1項1目予備費の減額は、これらの事業に対しまして一般財源分について予備費から128万円を充てるものであります。

議案書の10ページをお開きください。議案書です。

繰越明許費についてのご説明を申し上げます。

第2表の8款土木費、2項道路供用費、村道新宿古殿線舗装補修事業3,950万円は、アメリウレタン舗装を施工するに当たり、施工業者の手配により不測の日数を要したこと、あわせて冬期間の舗装工事の施工を避けるため事業を繰り越すもので、同じく定住促進住宅水口住宅建設事業5,200万円は、住宅敷地を確保するために崖地の対策に不測の日数を要したことと、盛り土の地盤改良のため工法の検討に日数を要したことから、工事の発注自体がおくれたことにより事業を繰り越すものであります。

以上で、議案第2号につきましての提案理由の説明とさせていただきます。

原案に賛同賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（星 一彌君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） 討論なしと認めます。

これから議案第2号 平成29年度鮫川村一般会計補正予算（第7号）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（星 一彌君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（星 一彌君） 日程6、議案第3号 工事請負契約の変更について（村道新宿古殿線山口工区舗装補修工事）を議題といたします。

事務局長に議案の朗読をさせます。

事務局長、斉藤利己君。

事務局長。

〔議会議務局長朗読〕

○議長（星 一彌君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

村長、大樂勝弘君。

村長。

〔村長 大樂勝弘君 登壇〕

○村長（大樂勝弘君） それでは、議案第3号 工事請負契約の変更についてのご説明を申し上げます。

議案書の11ページをお開き願います。

村道新宿古殿線山口工区の舗装補修工事について、平成29年9月15日に株式会社森建設代表取締役森康治氏と請負契約をしたところであります。この工事について当初設計において再生骨材で見ていたものの、供給不足により切込砕石に変更するほか、舗装工の幅員の変更、山側からの流入水の水処理のための集水ますを追加するなどの変更を行うため、請負契約額を変更するものであります。

以上で、議案第3号の変更理由についての説明を終わります。原案に賛同賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（星 一彌君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

9番、前田武久君。

○9番（前田武久君） 今、工事を計画で進行中ではありますが、今、幅員の変更と、それから集水ますの増設というようなことで補正が図られたわけではありますが、現在進めている側溝ですか、既設の側溝を掘り起こしてそれを路盤修正して、また舗装をかけるというような工事をやっているんですが、森重機でもって土場がありますね。あの土場から下の辺が土側溝になっているんだけど、その土側溝をU字溝を布設するというようなそういう工事内容はどうなっているんだか、その辺、土側溝の側で進めていくのか、その辺お聞きしたいと思います。

○議長（星 一彌君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） まず、この設計の概要から今変更したところを申し上げますと、施工の延長が面積で要するに幅員と長さでありますから、この平方メートルであらわしますと3,816平方メートルが3,969平方メートルになって施工の延長。そして排水溝は580メートルだったのが714メートルということであります。

あと路盤材が、これ再生材というものをいつも何でも当初に組むんですね。それが再生材が手当てできなくて新しいのを使うと新材料を使うと341万9,000円の増額になるそうです。

あと、暗渠工が44メートルふえたということで30万3,000円。集水ますがそのために1基ふえたということで13万1,000円。これらを合わせますと800万円の増額ということになります。

あと、今おただしの一部土側溝が見受けられるが、それはU字溝入るのかという質問であります、一部土側溝のままのところもあるそうです。

以上でお答えとさせていただきます。

○議長（星 一彌君） 9番、前田君。

○9番（前田武久君） U字溝が増設されるという答弁だね。それで126メートルくらいU字溝が延長されるというふうになるわけですけども、それは今言った地区にはどの辺に入りますか、そのU字溝。

○議長（星 一彌君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） 細かくは、担当課長より説明をいたさせます。

○議長（星 一彌君） 地域整備課長。

○地域整備課長（渡邊 敬君） 今ほどの土側溝に側溝を布設するかという質問でございますけれども、一部土側溝の部分について布設をする予定にしております。ただ議員がおっしゃっている場所かどうかは、ちょっと今この場で申しわけございません、確認はできませんので、設計の図面を確認した後ほどご説明したいと思いますが、よろしいでしょうか。

○議長（星 一彌君） 9番、前田君。

○9番（前田武久君） 126というと、かなりの延長距離になるわね。そうすると現在森重機の土場のあたりまでは入っているんですよね。そうすると、あれから川あるね、あれ。あの山口川という。そうすると、あれからその間がちょっと土側溝になっているんですけれども、あとこっちへ来て保育所側、森林組合のもとの作業場ね、あの辺はずっと南側に側溝が入っていて、あの側溝入る部分というのは限られていると思うんだけど、課長、わかんないのかい。

○議長（星 一彌君） 地域整備課長。

○地域整備課長（渡邊 敬君） 今、議員おっしゃるとおり、旧鮫川保育所のほうから坂道を上った右側に森林組合の倉庫ですか、あの辺には側溝入っておりますけれども、一部機能がしていないところもあるということで、そこについては側溝を布設がえする、またその先の土側溝の部分については側溝を布設するという予定にはしております。ですので詳しく具体的にここということにつきましては、設計の図書を確認してご説明を申し上げたいというふうに思います。よろしくをお願いします。

○議長（星 一彌君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（星 一彌君） 討論なしと認めます。

これから議案第3号 工事請負契約の変更について（村道新宿古殿線山口工区舗装補修工事）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（星 一彌君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（星 一彌君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

会議を閉じます。

平成30年第1回鮫川村議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

(午後 2時33分)

上記会議次第は事務局長斉藤利己の記載したものであるが、
その内容に相違ないことを証するためここに署名する

平成30年2月16日

議 長 星 一 彌

署 名 議 員 前 田 雅 秀

署 名 議 員 関 根 政 雄